

社会福祉法人欣水会が行う 職員処遇改善への取組

資質の向上

- ① 働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修等受講支援（受講料の一部支援）や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、認知症ケア研修、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修等への派遣を計画的に行っています。

労働環境・処遇の改善

- ② 介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための介護ロボットやリフト等の介護機器等導入を積極的に行っています。
- ③ 全職員を対象とした年1回の健康診断（夜勤従事者は年2回）の実施、こころの健康等の健康管理面（ストレスチェックの実施）の強化、職員休憩室・分煙スペース等の整備を行っています。

その他

- ④ 介護サービス情報公表制度の活用による経営・人材育成理念の見える化を行っています。
- ⑤ 中途採用者（他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等）に特化した人事制度の確立を図っています。（勤務シフトの配慮、短時間正規職員制度の導入等）
- ⑥ 高齢の方や障害を有する人が働きやすい職場環境構築や、勤務シフトの配慮をしています。
- ⑦ 非正規職員から正規職員への転換制度を設け毎年制度を利用する職員がおります。
- ⑧ 現在、欣水会では職員の増員による業務負担の軽減を目指しております。

平成31年3月31日
社会福祉法人欣水会